

飯山市から委託を受け、入院や長期治療等で医療費の自己負担が高額になり、支払いに支障がある世帯に対して融資をしております。
貸付額は、3万円以上70万円以下です。
(担当 庶務係)

災害時の支援活動と福祉避難所について考えませんか

17年8月の水害、18年1月の豪雪による除雪ボランティアセンターの立ち上げをおして、災害に対する備えの重要性について誰もが実感したところでした。

特に高齢者、障害者、介護者等災害時に支援を必要とする方々が安心して頼れる福祉避難所のある方について、住民レベルでも考え、備えをしておくことが重要ではないでしょうか。

■ミニナーを開催します。
このセミナーでは、災害が起こった時に、住民レベルで支援活動が開始できるしくみのあり方を考え合ったり、福祉避難所に必要な機能について、寝たきりや認知症の高齢者、視覚障害者、聴覚障害者、身体障害者、妊娠中の方等対象者を具体的にイメージして検討し合います。

■グループ毎の研究會
セミナーでの話し合いをもとに、要援護者が避難所で困ることや、どんな配慮が必要かを考え合ったり、避難が必要になった時、身近にいる要援護者を住民レベルでサポートするかをさらに、具体的に考え合い内容をまとめます。
(グループ毎に集まる日を決めて開催します)

住民助け合いセミナー日程

期日 7月2日(日)
時間 13時:30分～15時:30分
会場 飯山市総合福祉センター

内容
1 事例発表「飯山市の災害の記録」
2 講演
☆テーマ
「災害時の要援護者の避難を助ける仕組みづくりと福祉避難所を考える」
☆講師
山梨県障害福祉課長 城野仁志氏
3 グループごとの話し合い



中越地震の避難所風景
この避難所が、どのような立場の人でも、災害から逃れて日常生活の場として使えるものになるためにはどんな機能が必要でしょうか。

社協の願い
誰もが、住み慣れたこのまちで 自分らしく安心して暮らすこと

平成18年度 社協の福祉講座計画 大勢の皆様のご参加をお願いします!

講座名	内容	期日
福祉体験 「こどもとうど塾」	飯山市内の小学校4年生～6年生が福祉体験をとおして交流します。 ～みんな仲間だ愉快地やろう!～ 6月 車イスバスケットに挑戦(2回予定) 7月 茅野市の体験教室メンバーとキャンプ 11月 ふれあい祭に参加 12月 障害児とクリスマス会を楽しもう 1月 デイサービスセンターでもちつき	年9回 (5月～3月)
施設体験「サマーアクションボランティア」	中野市、飯山市の福祉施設で職員の仕事を体験し、利用者と交流します。 (予定施設) 特別養護老人ホーム、知的障害者更生施設 デイサービス、児童館等	夏休みを含め 年6回程度
障害者のための 「パソコン講座」	ワード、エクセルを覚え、ハガキを出しましょう。 電源の入れ方から学びます。	11月～12月
心と身体の健康セミナー	人と人、良い関係を作るには? カウンセラーの聴き方を学びましょう。	9月
権利擁護セミナー	成年後見制度を知っていますか? 判断能力が低下してもあなたの大切な財産はこのように守られます。	10月
住民助け合いセミナー	災害が起こり避難が必要になった時、私たちはどのような行動をとったら良いでしょうか。	7月2日(日)
見守りとうど衆研修会	市内に配置されている見守りとうど衆及び全住民を対象にした、隣近所の絆をさらに深めるための研修会です。 市内3ヶ所で実施します。	2月下旬～3月上旬

会場 飯山市総合福祉センター

詳細は、そのつどご案内します。